

1. 本県周辺海域の概況(図1, 10/10現在)

- ・黒潮は犬吠埼の東南東35マイルを東北東に流れています。
- ・親潮第1分枝の先端位置は、北緯39.5度、東経147度付近(とどヶ崎沖)にあり、親潮の面積は平年より小さくなっています。
- ・東北海域の沿岸域では、海面水温が「平年より低い」状態となっています。また、茨城県沿岸域でも概ね「平年より低い」状態です(気象庁9/29発表)。

2. 海洋観測結果(10/2～3:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、黒潮の影響により犬吠埼沖の50m深では昇温しましたが、その他海域では概ね全層で降温しました。
- ・平年と比べると、沿岸域と会瀬～大洗沖では「平年並み～低め」でした。一方、鹿島～犬吠埼沖では「平年並み～高め」となりました。
- ・沿岸域では広く逆潮傾向でした。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は弱くなっていますが、三陸～常磐沖へ冷水が南下しています。
- ・黒潮は、日本の南を大きく蛇行する大蛇行状態となっています。黒潮はこの後も安定した大蛇行状態が継続し、茨城県沖への暖水の影響は小さいとみられます。
- ・1か月後の水温は、北部で「平年並み～やや低め」、南部で「平年並み」で推移する見通しです。

※10月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:20～22℃台 大洗:20～22℃台 鹿島:21～23℃台 犬吠埼:22～25℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

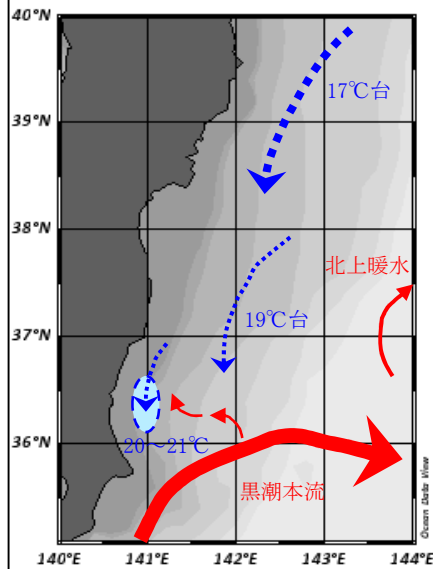
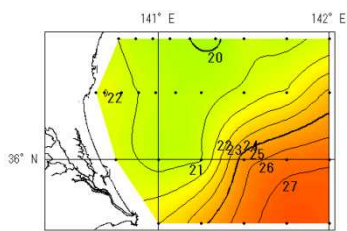
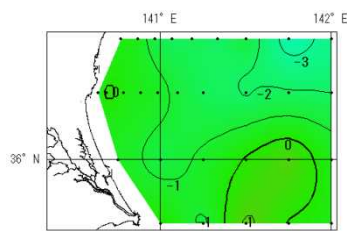


図1. 海況の概要 (10月10日)

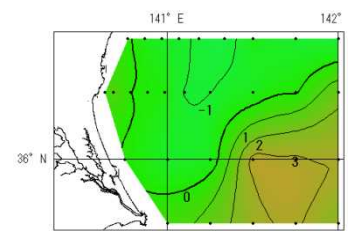
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



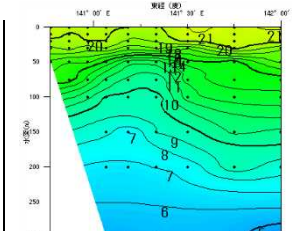
水深0m



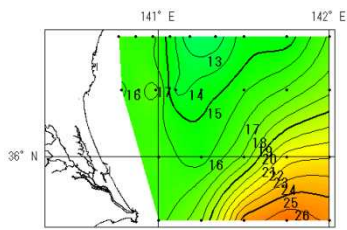
水深0m



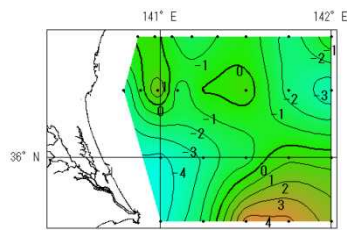
水深0m



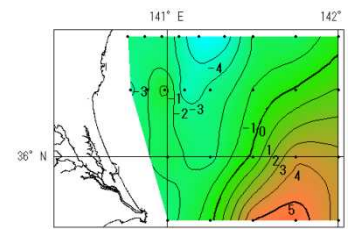
会瀬



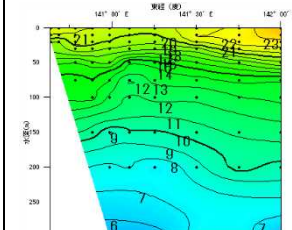
50m



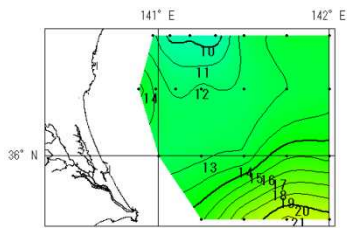
50m



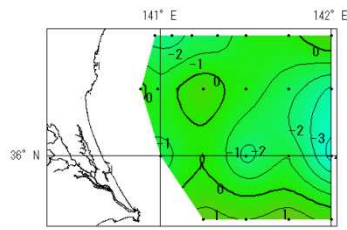
50m



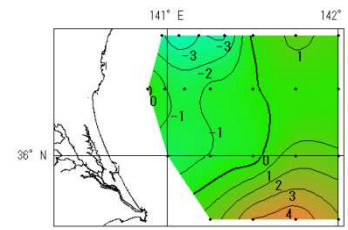
大洗



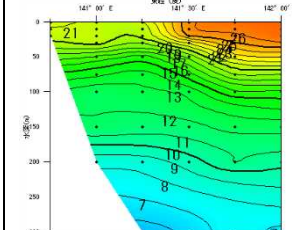
100m



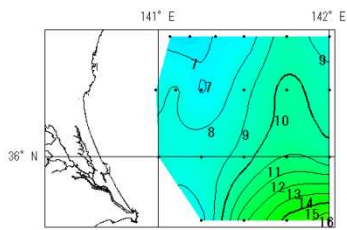
100m



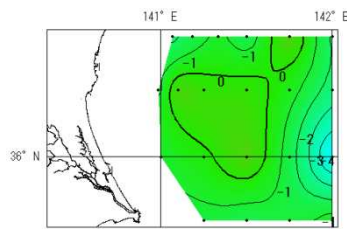
100m



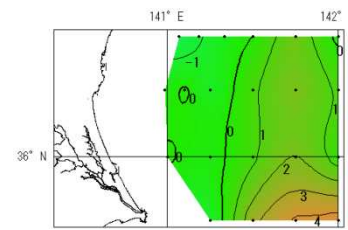
鹿島



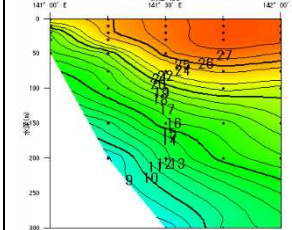
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温

[次号予告] H29.10.17発行の「水産の窓」は、「底魚資源調査結果(H29夏季)」を予定しています。